



一般社団法人 松山市医師会

1人の医師としてやるべきこと。
1000人の医師だからできること。

1:1000

事|業|の|ご|案|内

松山市在宅医療支援センター

Matsuyama Medical Association

2015年4月 開設



2015年4月「松山市在宅医療支援センター」開設 在宅医療の相談窓口ができました

1. 在宅医療支援センターとは

基本方針

「地域包括ケアシステム」の構築を目指して、在宅医療を支援するための拠点(窓口)としての役割を担います。



〈地域包括ケアシステム〉



※地域包括ケアシステムは、おおむね30分以内に必要なサービスが提供される日常生活圏域(具体的には中学校区)を単位として想定

※地域包括ケアとは(出典:厚生労働省老健局「地域包括ケアシステム」より抜粋)

団塊の世代が75歳以上となる2025年を目途に、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最後まで続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供されるシステムを「地域包括ケアシステム」といいます。

在宅医療の普及と質の向上を目指して さまざまな方面からみなさんを支えます



2. 在宅医療支援センター事業内容

I 在宅医の支援

「在宅医間の協力体制の構築」「相談機能」「他科との連携支援」「研修開催」「制度・情報集約と発信」「医療材料支援、機器の貸し出し」「バックベッド体制の構築」など

II 在宅医療に関連する各医療機関及び多職種との連携

「訪問看護ステーション、居宅介護支援事業所への在宅医の紹介」「訪問看護ステーション等の紹介、調整」「入退院時の相談支援」「居宅系施設からの在宅医療相談」「行政との協働」など

III 市民に対する在宅医療の相談窓口

「在宅医療が必要になった際の情報提供」「在宅医療に関する相談・対応」など

在宅医療に関して看護師や社会福祉士が
下記のようなご相談に対応いたします。

医療・介護の困りごと

- 例: かかりつけの先生を探したいけどわからない・・・
- 病院で退院をすすめられたけどどうしよう・・・
- 通院できなくなってしまった・・・

経済的・心理的・社会的問題などの悩み

- 例: 本当に家で見ていけるのかな・・・
- 仕事ができなくなったけど経済的な負担が大きいな・・・
- 在宅医療ってどんなことができるんだろう・・・

お気軽に
ご相談ください!



「松山市医師会医療連携室」として
役割を果たします



相談窓口

疑問や困りごとのお手伝いをします

- 入院先が見つからない
- 不在時、対応してくれる医師を探したい
- 他科の先生に往診をお願いしたい
- 退院後、訪問診療してくれる開業医を探したい など

バックベッドや在宅医など医療情報を提供いたします。

在宅医の連携

松山在宅医療連絡会を開催しております

- 松山市を5つのブロックに分け、各地区で定期的に連絡会を開催しています。
- 在宅医の先生方をはじめ、かかりつけ医、勤務医の先生方多数ご参加いただき、在宅医療に関する意見交換の場になっています。
- 「顔の見える連携に繋がる、連携が深まる」「この地区の医療・看護の状況がわかった」などのご意見をいただいています。

様々なテーマで
在宅医療について
話し合っています。



医療機器の貸し出し

無料で医療機器の貸し出しをします

在宅医療に必要な機器を貸し出しております。

●吸引器



吸引器(5台)貸し出し時にはカテーテル(12Fr・20本)をお付けします。

●シリンジポンプ



10ccシリンジ延長チューブ(各5本)をお付けします。

●超音波診断装置



医療機器の貸し出し

(吸引器・シリンジポンプ・超音波診断装置)



※詳しくは、在宅医療機器貸与説明書をご参照ください。



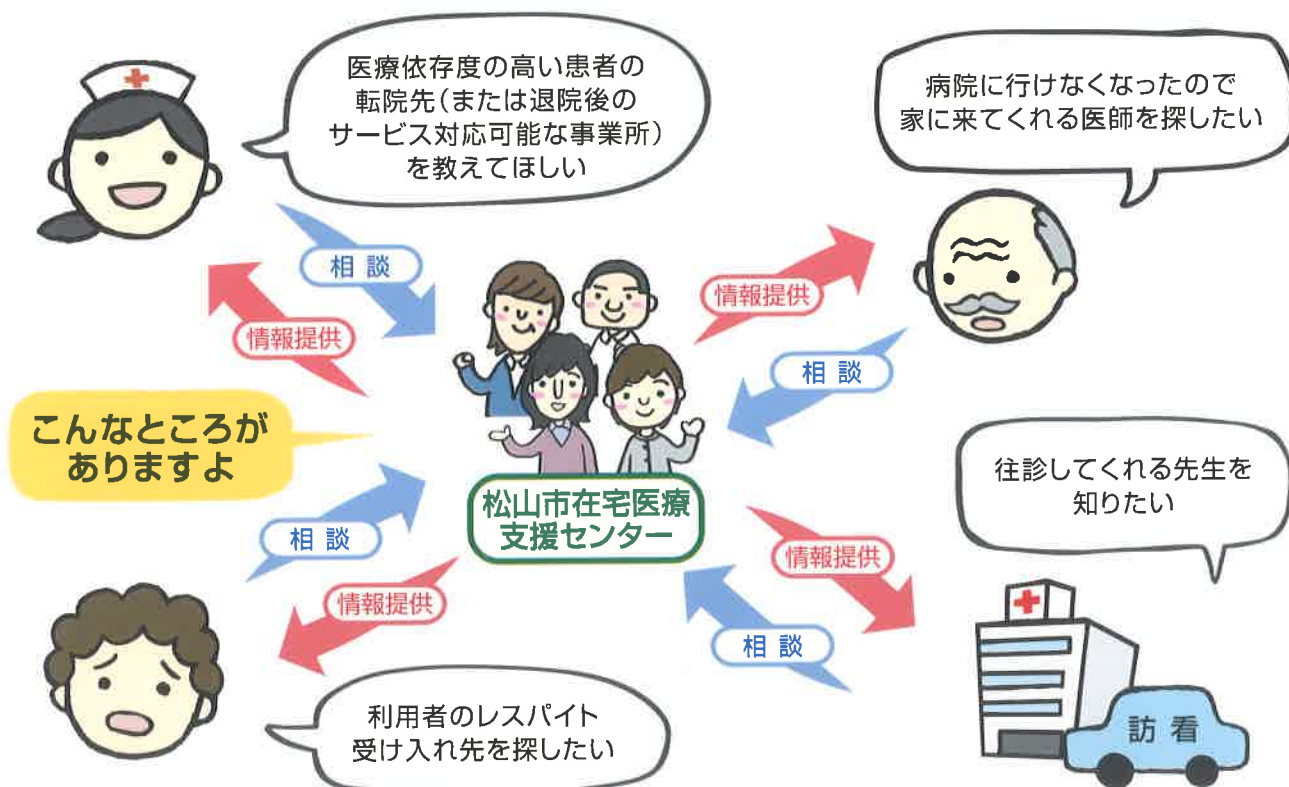
在宅医療に関連する各医療機関及び多職種との連携をいたします



「松山市在宅医療支援センター」は、生活上の安全・安心・健康を確保するために、医療や介護、予防のみならず、福祉サービスを含めた様々な生活支援サービスが日常生活の場で適切に提供できるような地域づくりを目指します。

相談内容

- ☑ 入院受け入れ先または退院調整に困っている
- ☑ 訪問診療または往診をしてくれる医師を探している
- ☑ 医療依存度の高い方のマネジメントを相談したい
- ☑ その他医療にかかる相談 など



相談方法

電話、fax、メール等お気軽にご相談ください。

市民の方へ

市民に対する在宅医療の相談窓口 となります



「住み慣れた自宅や地域で自分らしく暮らしていきたい」、
松山市在宅医療支援センターはそんな皆さんのお力になりたい
と考えています。

在宅医療についてのご相談に
お応えします♪
こんなことで困っていませんか？

相談内容

- ☑ かかりつけの先生を探したいけどわからない…
- ☑ 病院で退院をすすめられたけどどうしよう…
- ☑ かかりつけの先生に通院できなくなってしまった…
- ☑ 在宅医療ってどんなことができるんだろう



相談方法

地域の皆さんや、主治医の先生方、病院から
のご相談に、看護師・社会福祉士が対応します。
電話相談のほか、faxやメールでの相談も可
能です。

お気軽にご相談ください



松山市在宅医療支援センター

お問い合わせ

089-915-7780 Fax 089-915-7773

〒790-0014 松山市柳井町2丁目85番地
松山市医師会柳井町事業所 2階

✉ shien@mma-ehime.or.jp

相談受付

9:00~17:00 (月曜日~金曜日)

土曜日・日曜日・祝日・地方祭・年末年始(12月29日~1月3日)は休み

市民の皆さまの健康と安心のために

松山市医師会の活動は、大きく2つに分けることができます。ひとつは医師会員一人ひとりが質の高い医療を市民に提供できるよう側面から支援する活動。もうひとつは、会員全体が力を合わせて市民のみなさまに健康と安心・安全を提供する活動です。このように医師個人の努力だけではできないことを補うのが医師会の大切な役割です。松山市医師会は、会員が一体となって各種健診、学校保健活動、救急医療など市民生活に不可欠な医療支援活動を行い、松山市民の健康と安心を守ってまいります。

松山市医師会会長 村上 博 Hiroshi Murakami



松山市在宅医療支援センター

☎ 089-915-7780 Fax 089-915-7773

〒790-0014 松山市柳井町2丁目85番地 松山市医師会柳井町事業所 2階

✉ shien@mma-ehime.or.jp



一般社団法人 松山市医師会

Matsuyama Medical Association

〒790-8601 松山市藤原2丁目4番70号

〔医師会事務局〕Tel 089-915-7700 Fax 089-915-7710

<http://www1.matsuyama.ehime.med.or.jp/>

◎松山市医師会メールマガジン

医療に関する旬の情報を毎週金曜日に配信しています

<http://mma-mag.ehime.med.or.jp/>



環境に配慮した植物油インクを使用しています。